

久留米絣の世界

改めて
知りたい

久留米絣の反物。同じ麻の葉柄でも、色や柄の大きさによって受ける印象は異なる

町の特産品の一つである「久留米絣」。広川町は久留米絣最大の産地ですが、その歴史や特徴、柄など、皆さんご存じですか？

今回の特集では、久留米絣の魅力を改めて探ります。

一人の少女によって生まれた久留米絣

久留米絣は江戸時代後期、現在の福岡県久留米市に暮らす少女、井上伝が13歳のときに考案しました。着古した洗いざらしの木綿の衣類に、白い斑点がついているのを見た伝。そこからヒントを得て、久留米絣の「糸をくくって染色し柄を出す」という技法を生み出しました。伝が生み出した柄の織物は評判となり、多くの弟子によって南筑後地方で広まっていきました。

庶民の普段着として発展を遂げる

時がたつにつれ、久留米絣は生産の効率化が進み、農家の副業として盛んに織られるようになりました。庶民の普

段着として全国で愛用され、昭和3年（1928年）には生産のピークを迎えます。戦時中は急激に生産量が落ち込んだものの、戦後は回復。当時は町内に70軒近くもの織屋が存在していました。

しかしその後の洋服の普及により、徐々に生産量は減少。令和元年8月現在、町内の久留米絣工房は11軒となっています。

国を代表する伝統工芸品

昭和51年（1976年）、久留米絣は国の指定伝統工芸品として、国を代表する工芸品となりました。

町内に残る絣工房は現在、伝統を継承しつつ、久留米絣の新しい取り組みを模索しています。

時の集積・高度な技術が生み出す魅力

【丹念な手仕事】

久留米絣は、柄づくりから整反までおよそ30の工程があります。その一つひとつに経験と技が必要とされ、1反（長さ12メートル）ができ上

かすり豆知識

福岡県内だけでなく
世界にもその魅力を発信しています

山笠の法被は久留米絣でできている

福岡を代表するお祭り「博多祇園山笠」の儀礼服、長法被のほとんどは久留米絣で作られており、流（ながれ）に合わせたさまざまなデザインがあります。

G20 FUKUOKA で久留米絣がお土産に

6月8日～9日に福岡市で開催された「G20 福岡財務大臣中央銀行総裁会議」。世界を代表する各国の大臣に、ひろかわ藍彩市場が製造した特製の久留米絣のバッグがプレゼントされました。



東京五輪に向けて作られた

世界各国をイメージした久留米絣の着物

来年の東京五輪に向け、世界中の国々を着物で表現する「キモノプロジェクト」。広川町の久留米絣工房では、メキシコとグアムをイメージした着物が作られました。久留米絣が東京五輪を美しく彩ります。

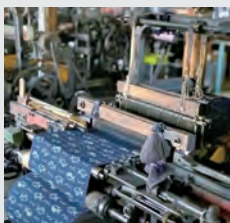


あの人気番組の衣装も久留米絣

福岡の大人気テレビ番組「華丸・大吉のなんしよう?」で、博多華丸・大吉さんが着用している赤と黄の法被。実は広川町の久留米絣工房が作成したものです。久留米絣が番組を陰で盛り上げています。

TOYOTA と久留米絣の関係性

広川町の久留米絣生産で使われている自動織機は、約100年前に日本のトップ企業であるトヨタグループの創始者、豊田佐吉が開発した「Y式織機」です。現在もお主力で活躍しており、トヨタの技術と職人の技術が重なり、久留米絣が生まれています。



最新かすり Goods

秋のお出掛けに! /

水玉や縞柄の絣グッズは、世代を問わず使いやすい人気商品。バッグやポーチなど、普段使いにぴったり。



「これが久留米絣!?!」と驚くこと間違いなし。迷彩柄の洋服やサコッシュ、スニーカーなど、カジュアルスタイルに合わせやすい。



絣の最先端を歩みたい人に! /

がるまで約2か月もの歳月を要します。

【精巧な美しさ】

白糸で綿糸をくくって藍で染めた後、たて糸とよこ糸を合わせながら織ることで生まれる久留米絣。微妙なズレが生じることで、独特の美しい柄模様を持ちます。

【木綿の持つ風合】

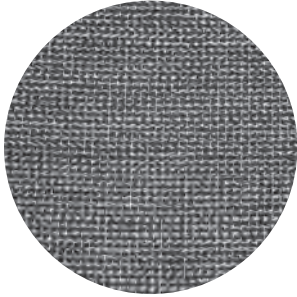
久留米絣は綿素材のため、夏は涼しく、冬は暖かく過ごすことができます。この着心地の良さにより、古くから人々に愛されてきました。

職人たちの根気のいる作業が、久留米絣独特の魅力を生み出している



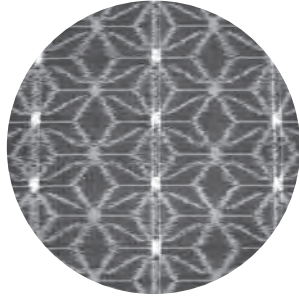
多種多様なかすり柄

昔から受け継がれてきた古典のものから、最近生み出されたカジュアルなものまで
久留米絣といっても、柄によって雰囲気は全く異なります



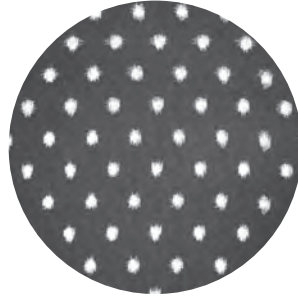
文人-ぶんじん-

書生絣とも。男物の着物地として使われることが多かった。名前の由来は太宰治など多くの作家が好んだことから。



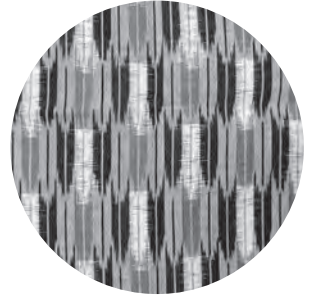
麻の葉-あさのは-

組子や着物など幅広く使われる柄。子どもの成長を願う気持ち、魔除けの意味が込められている。



水玉-みずたま-

安定人気のモダン柄。和服にも洋服にもなじみやすい。



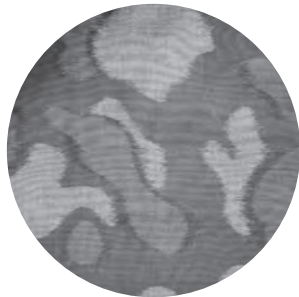
矢絣-やがすり-

定番の古典柄。歌舞伎や時代劇の腰元の衣装によく使われる。



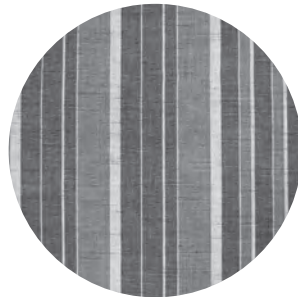
市松-いちまつ-

チェック柄。伝統的で絣独特のかすれが柔らかい印象を与える。



迷彩-めいさい-

一見すると久留米絣とは分らないカジュアルな柄。今まで久留米絣と縁がなかった人も手に取りやすいかも。



縞かすり-しまかすり-

ストライプ柄。縞の模様は多種多様。時代を超えて愛される。



絵絣-えがすり-

横糸によって絵画的文様を織り出した柄。

あなたも

久留米絣の新たな柄を
デザインしよう!

第29回 広川かすり祭 - HIROKAWA KASURI FESTA 2019 -

とき：9月7日(土)・8日(日) 9:00～17:00

場所：広川町産業展示会館

●あなたがデザインした久留米絣が反物になる!!

採用者は来年のかすり祭で表彰し、反物一反をプレゼント! 応募期間は9月7日(土)～12月31日(火)。応募要項など詳しくは広川町観光協会ホームページをご確認ください。

●お楽しみ抽選会

●久留米絣ファッションショー

●久留米絣の反物巻き競争

●久留米絣の着物着付け体験

